

令和7年度 港区保育研修 研修予定表一覧

★・・・毎年受講が望ましい研修

◆・・・ステージの間に1回は受講していることが望ましい研修

研修 No	研修 項目	研修名		実施日時	ステージ	申込 締切日	定員	研修場所	研修方法	テーマ	講師等
1	人 権	★	人権	9/1(月)～9/30(火)	I II III IV		2500名	オンライン	オンデマンド配 信	人権を大切にするということ (30分動画×1本)	東京大学大学院 教育学研究学科 准教授 東京大学大学院 教育学研究科 付属発達保育実践政策学センター 特任教授 野澤 祥子先生
2		★	人権	10/1(水)～10/31(金)	I II III IV		2500名	オンライン	オンデマンド配 信	保育実践に活かす子どもの権利 (30分動画×1本)	
3		★	人権	11/1(土)～11/30(日)	I II III IV		2500名	オンライン	オンデマンド配 信	事例を通して子どもの人権を考える (30分動画×1本)	
4		★	人権	12/1(月)～12/30(火)	I II III IV		2500名	オンライン	オンデマンド配 信	「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を職場で共有する取組とは (30分動画×1本)	
9	危 機 管 理	★	安全対策危機管理	6/1(日)～6/30(月)	I II III IV		2500名	オンライン	オンデマンド配 信	教育・保育施設における事故防止 及び事故発生時の対応のためのガイドラインの理解と活用 1 (20分動画×2本)	東洋大学健康スポーツ科学部 教授 内山 有子先生
10		★	安全対策危機管理	7/1(火)～7/31(木)	I II III IV		2500名	オンライン	オンデマンド配 信	教育・保育施設における事故防止 及び事故発生時の対応のためのガイドラインの理解と活用 2 (20分動画×2本)	
11		★	安全対策危機管理	8/1(金)～8/31(日)	I II III IV		2500名	オンライン	オンデマンド配 信	事故の再発防止のための取り組み (20分動画×2本)	
13	保 育 内 容		乳児保育 1 (往還型)	6/27 (金) 14:00～17:00 7/4 (金) 14:00～17:00 (※二日間)	I II III	6/18 (水)	150名	オンライン	リモート研修	『乳幼児期におけるアタッチメントと非認知的な心の発達』 ①他者との関係の中で育つ子ども ②アタッチメントと非認知的な心：生涯にわたる幸せの揺りかご ③アタッチメントと「安心感の輪」 ④「情緒の利用可能性」と自発的遊びの大切さ ⑤アタッチメントの個人差と養育環境 ⑥家庭と園：二つの社会的世界に生きる子ども ※乳児保育 1 と 2 は同一の内容です	東京大学大学院教育学研究科 教授 遠藤 利彦先生
14			乳児保育 2 (往還型)	9/12 (金) 14:00～17:00 9/19 (金) 14:00～17:00 (※二日間)	I II III	9/3 (水)	150名	オンライン	リモート研修		
15			幼児保育 1 (往還型)	6/16 (月) 14:00～17:00 8/4 (月) 14:00～17:00 (※二日間)	I II III	6/5 (木)	150名	オンライン	リモート研修	「子どもの「今」を聴き「未来」をひらく記録と計画 ー小学校入学前教育カリキュラムを見据えた保育と架け橋期の教育プログラムについてー」 ・幼児期の子どもの育ちと保育者の役割 ・子どもの「いま・ここ」から始まる保育環境 ・子どもの未来を見据えて：小学校入学前教育カリキュラムと保育の実践 ・明日につなげる省察：ドキュメンテーションの基本的理解と方法 ※幼児保育 1 と 2 は同一の内容です	淑徳大学 総合福祉学部 教育福祉学科 准教授 桃枝 智子先生
16			幼児保育 2 (往還型)	11/10 (月) 14:00～17:00 11/17 (月) 14:00～17:00 (※二日間)	I II III	10/29 (水)	150名	オンライン	リモート研修		

令和7年度 港区保育研修 研修予定表一覧

★・・・毎年受講が望ましい研修

◆・・・ステージの間に1回は受講していることが望ましい研修

研修 No	研修 項目		研修名	実施日時	ステージ	申込 締切日	定員	研修場所	研修方法	テーマ	講師等
18	障 害 児 保 育	◆	障害児保育	7/24（木） 14:00～17:00 8/27（水） 14:00～17:00 （※二日間）	I II III IV	7/14 （月）	150名	オンライン	リモート研修	第1回 前半・特別な支援が必要な子どもとは ・発達障害の基礎 後半・発達障害のある子どもの特性 ・行動理解と対応 第2回 前半・特別支援保育の基礎、 ・行動理解から保育の実践へ、支援計画 （途中で個別課題あり→メモ用紙などを用意） 後半・保護者支援と対応	國學院大學人間開発学部教授 野澤 純子先生
20	保 育 実 践		保育実践 1	10/14（火） 14:00～17:00	I II III	10/2 （木）	65名	麻布区民 協働スペース	集合研修	「保育実践に活かす手遊び、絵本、歌 ～絵本作家が伝える読み聞かせ・手遊びとおはなし小道具」 ■保育現場での絵本について考えてみよう ■読み聞かせの実演と方法 ■読み聞かせの実践（好きな絵本を1冊ご用意下さい）	絵本作家・紙芝居脚本家、 語り手たちの会 理事 こが ようご先生
21			保育実践 2	10/20（月） 14:00～17:00	I II III	10/8 （水）	65名	麻布区民 協働スペース	集合研修	■保育の現場で役立つわらべうた ■子どもたちと楽しむ手遊び（オリジナル） ■小さなおはなし遊びとおはなし小道具 ■今育てたい想像力・集中力・聴く力 ※準備物あり 好きな絵本を1冊ご用意下さい	絵本作家・紙芝居脚本家、 語り手たちの会 理事 こが ようご先生
22			保育実践 3	6/30（月） 14:00～17:00	I II III	6/19 （木）	65名	麻布区民 協働スペース	集合研修	「子どもの感性と表現を保育者がおもしろがることについて ～主に造形表現の理解と援助～」 ・乳幼児の表現と言うと、歌を歌ったり、絵を描いたりというイメージがあ るとは思いますが、園での暮らしの中での何気ない遊び、例えば鼻歌を歌つ たり、見立て遊びをすることも表現として広く捉えてみましょう。 ・一人一人の子どもが感じていること（感性）を保育者が共におもしろがっ てみましょう。 ・造形表現もえがく・つくるも含めて、主にモノ（素材）を媒介にした遊び と捉えてみましょう。 ※準備物あり 別途通知します	白梅学園短期大学 名誉教授 花原 幹夫先生
23			保育実践 4	8/28（木） 14:00～17:00	I II III	8/19 （火）	65名	麻布区民 協働スペース	集合研修		
24			保育実践 5	7/2（水） 14:00～17:00 9/29（月） 14:00～17:00 （※二日間）	I II III	6/23 （月）	65名	麻布区民 協働スペース	集合研修	「探究する子どもを育てる～ワクワクを生み出す環境や援助の在り方～」 ・子どもの探求心について、基礎理解と実践、園内での取組みについて学ぶ	お茶の水女子大学 アカデミック・プロダクション 寄附講座 教授 宮里 暁美先生

研修 No	研修 項目	研修名	実施日時	ステージ	申込 締切日	定員	研修場所	研修方法	テーマ	講師等
25	課題 研修	夜間研修 1	7/16 (水) 18:15～20:15	I II III IV	7/7 (月)	110名	神明いきいき プラザ集会室	集合研修	子どもの心が動くときって、どんな時？ ～自分のワクワクを感じて作ってみよう～ ①最近見つけた手のひらに入る自然物を各自持参 ②見つけた自然物の紹介 ③大切な自然物を使って作品作り ④作品を飾る⇒発表 ※準備物あり 別途通知します	こどもとおもちゃラボ シーグラス 露木 眞理子先生
26		夜間研修 2	11/11 (火) 18:15～20:15	I II III IV	10/30 (木)	110名	神明いきいき プラザ集会室	集合研修		
27		夜間研修 3	10/31 (金) 18:15～20:15	I II III IV	10/22 (水)	200名	高輪区民 センター 大ホール	集合研修	子どもへの性加害、不適切保育を防ぐために ・子どもの人権を尊重する保育とは	東京大学大学院 教育学研究学科 准教授 東京大学大学院 教育学研究科付属発達保育実践政策学センター 特任教 授 野澤 祥子先生
28		夜間研修 4	11/4 (火) 18:15～20:15	I II III IV	10/23 (木)	200名	高輪区民 センター 大ホール	集合研修	・子どもへの性被害、不適切保育を防ぐための考え方と手立て ・グループワーク（事例を通して考える）	
29		課題研修	10/3 (金) 14:00～17:00	I II III IV	9/24 (水)	50名	新橋区民 協働スペース	集合研修	「保育現場で大切にしたい “からだの権利と、子どもたちに 育みたい” からだ観” ～乳幼児期に行う包括的性教育～」 ・乳幼児の性教育、保育士としてのかわり方を学ぶ	和光小学校・和光幼稚園前校長 一般社団法人“人間と性”教育研究協議会 (性教協) 代表幹事 性教協 乳幼児の性と性教育サークル 代表 北山ひと美先生
30	食育・ 食物ア レルギ ー	食育	9/25 (木) 14:00～17:00	I II III IV	9/12 (金)	150名	オンライン	リモート研修	「食育の理解と計画及び評価」 ～こどもの発達特性の共有と食の環境づくり～ ・一人ひとりに合わせた食事内容にするには全職員と家庭との連携が大切です ・離乳の進め方や気になる子どもの食（偏食、噛めない、食べる意欲がないなど）への対応には、PDCA（計画・評価等）サイクルを回し続けることです ・食べる意欲につながる食育を理解して、こどもの発育・発達をみんなで見守り、給食やおやつの内容をよりよいものにして、食に関わる環境づくりとしてはどんなことが出来るのかを考えるきっかけにします	東洋大学福祉社会デザイン学部 非常勤講師 管理栄養士 日本小児保健協会小児科と小児歯科医の保健検討委員 東京都小児保健協会理事 太田 百合子先生
31		◆ 食物アレルギー	6/11 (水) 14:30～16:30	I II III IV	6/2 (月)	50名	新橋区民 協働スペース	集合研修	・保育施設におけるアレルギー対応ガイドラインの理解 ・アレルギー対応のエビデン講演	東京慈恵会医科大学医師 飯倉 克人先生
32	衛生 健	保健衛生	12/9 (火) 14:00～17:00	I II III IV	11/28 (金)	150名	オンライン	リモート研修	子どもの口腔機能の発達と支援	昭和医科大学歯学部口腔衛生学講座 石崎晶子先生
35	子 育 て ・ 保 護 者 支 援	子育て支援	9/8 (月) 14:00～17:00	II III IV	8/28 (木)	150名	オンライン	リモート研修	「保育の専門性を活かした子育て支援 ー子どもの育ちを共に喜び合える関係づくりー」 ・保育所の特性を生かす子育て支援 ・一時保育の受け入れ(誰でも通園制度)	八王子保育専門学院 専任講師 田尻さやか先生

令和7年度 港区保育研修 研修予定表一覧

★・・・毎年受講が望ましい研修

◆・・・ステージの間に1回は受講していることが望ましい研修

研修 No	研修 項目	研修名	実施日時	ステージ	申込 締切日	定員	研修場所	研修方法	テーマ	講師等
36	園 長 研 修	園長研修	9/17（水） 14:00～17:00 高輪区民センター集会室 10/29（水） 14:00～17:00 神明いきいき プラザ集会室 （※二日間）	Ⅳ	9/5 （金）	65名	9/17（水） 高輪区民センター 集会室 10/29（水） 神明いきいき プラザ集会室	集合研修	・マネジメントの現状と課題 ・職員の人材育成について ～保護者対応、危機管理、職場の人間関係など、具体的な事例を通して考える～	子ども総合研究所代表 新保 庄三先生
37	マ ネ ジ メ ン ト	マネジメント1	10月27日（月） 14:00～17:00	Ⅲ Ⅳ	10/16 （木）	150名	オンライン	リモート研修	①「保育所におけるリーダーシップの理解と課題 ～保育現場に求められるリーダーのあり方と人材育成～」	東京立正短期大学 現代コミュニケーション学科幼児教育専攻 准教授 鈴木 健史先生
38		マネジメント2	12月1日（月） 14:00～17:00	Ⅲ Ⅳ	11/19 （水）	150名	オンライン	リモート研修	②「園内研修・職員会議のファシリテーション ～主体的な職員の参加を促し意味のある話し合いとするために～」	
40	新 任	◆ 新任研修(往還型)	① 6月2日（月） 14:00～17:00 ② 7月30日（水） 14:00～17:00 ③ 9月18日（木） 14:00～17:00 （※三日間）	Ⅰ （1, 2年の み）	5/22 （木）	65名	麻布区民 協働スペース	集合研修	① 社会人基礎力の育成 社会人マナーの基本は思いやりです。 マナーを形だけ学ぶのではなく、なぜそれが 必要なかを理解し、自身を振り返り、明日からの保育業務に活かしましょう ② 保育施設におけるコミュニケーション コミュニケーションの基本を学び、受け止め方、伝え方等話し方の実践をグループワークを通して学びましょう ③ 子どもの姿ベースの保育を目指して 1. 子どもの育ちを支える保育の基本 2. 子どもを「観る」ということ 3. 「子どもの姿を語る」と「発達を捉えること」をつなげる 4. 子どもの姿を基に環境を工夫する	保育のデザイン研究所 ① 高城 恵子先生 ② 高城 恵子先生 ③ 川辺 尚子先生
41		アウトリーチ型研修 （開催）	決定次第通知します	Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	5/16 （金） 17:00	10 施設	公募施設	園内研修	①子どもの姿に合わせた環境構成 ②保育を語り合える風土づくり	保育のデザイン研究所 川辺 尚子先生 小塚 篤子先生
41-1		アウトリーチ型研修 （視聴）	決定次第通知します	Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ	決定次第 通知 します	150名	オンライン	リモート研修	①子どもの姿に合わせた環境構成 ②保育を語り合える風土づくり	保育のデザイン研究所 川辺 尚子先生 小塚 篤子先生